

ヒルトン長崎



外観

2022(令和4)年秋の西九州新幹線開業に向けて整備が進む長崎駅西口と直結し、MICE施設「出島メッセ長崎」に隣接する「ヒルトン長崎」。優れたアクセスを誇る、長崎の新しいランドマークホテルである。



2Fレセプション

ホテルのクオリティを体現する、上質な空気感。旅の疲れを癒す、安らぎの空間でお客様を出迎える。瀟洒でありながら、ぬくもりも感じさせるレセプション。

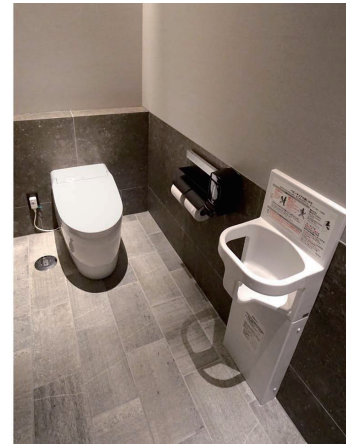


2Fレセプション

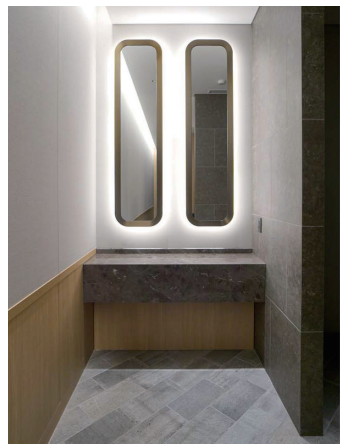
デコレーションウォールが空間に趣のある変化をもたらしている、ソファスペース。ゆったりとした時間の流れを感じさせるくつろぎ空間。



2Fレセプションフロア 女性トイレ 洗面コーナー・ 大便器ブース



真鍮色のフレームが印象的な大型鏡が空間のキーエレメント。自動水栓と自動水石けん供給栓を設置し、非接触での手洗いが可能。大便器ブースは、親子でも使いやすいよう、広めでベビーチェア付きの個室を備えている。



2Fレセプションフロア 女性トイレ スタイリングコーナー



洗面コーナーとデザインを統一したスタイリングコーナー。出入口ドア横には、全身の身づくろいができる全身鏡も、意匠をあわせて設置している。



2Fレセプションフロア 男性トイレ



小便器コーナーには、すりガラスの仕切りを設置しプライバシーに配慮。色や質感の異なるタイルを張り分け、贅沢で落ち着いた空間に仕上がっている。



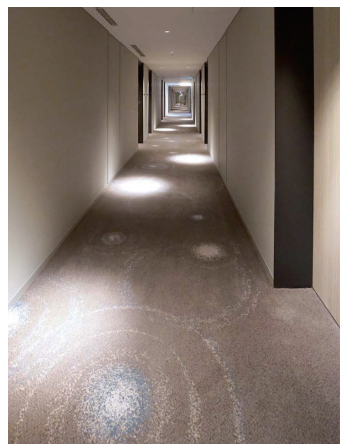
2Fレセプションフロア バリアフリートイレ

ホテルを利用されるさまざまな方に配慮したバリアフリートイレ。車いす使用者のほか、オストメイト、乳幼児連れに配慮した設備を備えている。



3F授乳室

乳幼児連れの方も安心してホテルを利用できるよう、授乳室も完備。



客室フロア 廊下

水の波紋をイメージしたようなデザインの絨毯とそれに呼応するようなスポット照明。陰影が美しく、非日常空間を演出している。



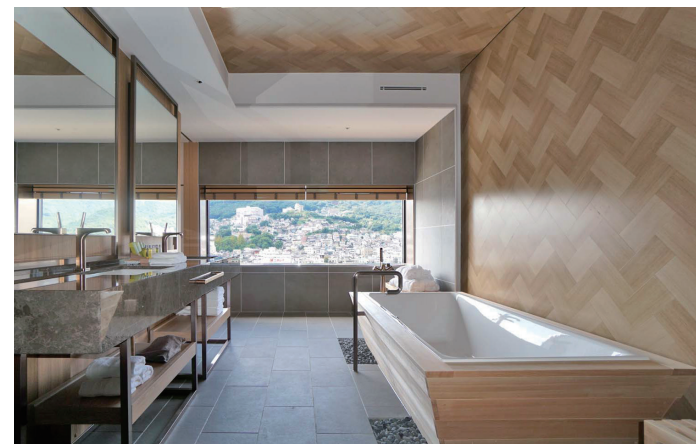
11F エグゼクティブラウンジ

最上階に位置するエグゼクティブラウンジは、エグゼクティブフロアに滞在するお客様専用のラウンジ。長崎のシンボルである稲佐山や長崎港の景色を望みながら、パーソナルで上質なひと時を過ごせる。



プレジデンシャルスイート 客室

豪華客船の船内をイメージした97㎡の空間に、キッチン&ダイニング、リビング、ベッドルームの3つのエリアが備えられた「プレジデンシャルスイート」。最上階の11Fに最上級のスペースが広がる。



プレジデンシャルスイート バスルーム

檜開いのバスタブにゆったりとつかりながら、長崎のシンボルである稲佐山を独り占めできるビューバスタブのラグジュアリーなバスルーム。石目と木目を巧みに張り分け、空間に変化を与えている。

ヒルトン長崎



プレジデンシャルスイート
バスルーム

バスルームの一角には、シャワーブースとトイレを個室として配置。すりガラスを用いて採光を確保しつつ、プライバシーにも配慮している。



プレジデンシャルスイート
シャワーブース・トイレ

シャワーブースはオーバーヘッドシャワーを備え、シャワー浴も充実。トイレには、ラグジュアリーなバスルーム空間に溶け込むシンプルデザインのウォシュレット一体形便器を採用している。



プレジデンシャルスイート
洗面コーナー

洗面台は2人で同時使用ができるゆとりの2ボウル洗面。洗面器の下に棚を設けてタオル類をすっきりと収納。窓からの採光に加え、DAY・EVENING・RELAXの3モードを切り替えられる照明で、好みの雰囲気を演出できる。



プレジデンシャルスイート
トイレ

手洗いカウンター付きの広々としたトイレをバスルームとは別に設置。タイルや石材で仕上げた内装やローシルエットのウォシュレット一体形便器、ペッセル式洗面器が高級感のある上質な空間を創出している。



プレミアムスイート
客室

ゆとりのリビングルームと、バスルームに隣接する安らぎのベッドルームを備えた「プレミアムスイート」。低彩度の色味で統一したインテリアが、上質なくつろぎを演出する。



プレミアムスイート
バスルーム

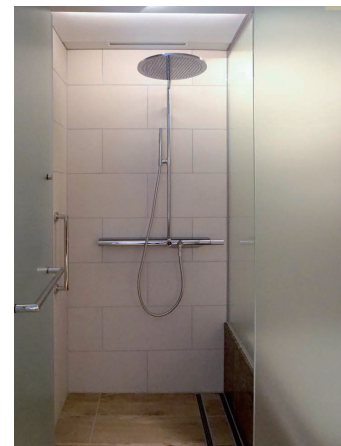
ベッドルームから続くバスルームは、こだわりの器具を厳選した在来工法で造り上げている。バスタブを挟んでシャワーブースとトイレを配置している。



プレミアムスイート
洗面コーナー



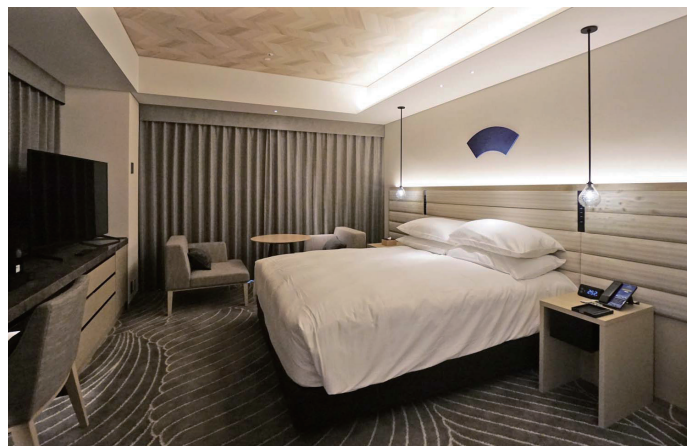
洗面台は2人で同時に使用しても隣が気にならないよう、セパレートに配置。ルーバーを上げると窓から明るい光が入り、眺望を楽しむことができる。



プレミアムスイート
シャワーブース・トイレ



フローリング調の床がくつろぎ感を醸成している。シャワーブースでは、落ち着いた雰囲気の中で、存在感のあるデザインのシャワーパイプがアクセントになっている。



エグゼクティブデラックス
コーナールーム
客室

10・11Fの高層階を占める「コーナールーム」からは、山々に囲まれた長崎の独特の街並みや、その山肌にくらめく極上の夜景が楽しめ、エグゼクティブフロアだけのワンランク上のホテルライフが堪能できる。



エグゼクティブデラックス
コーナールーム
水まわり

窓に面した広々とした洗面スペース。アメニティや洗面用具などが置きやすいよう広い間口を確保している。ガラス仕様のすっきりとしたユニットバスのドアが、さらに空間に広がりを与えている。



エグゼクティブデラックス
コーナールーム
水まわり



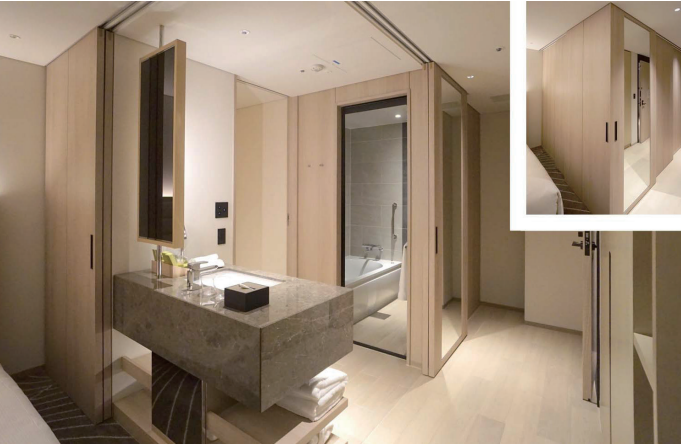
洗い場付きのユニットバスは、床・壁ともにタイル張りの特注品（1616サイズ）。3モードの切り替えでシャワー浴が楽しめるコンフォートウェーブシャワー付き。トイレは、出入りがしやすい引戸となっている。



エグゼクティブデラックス
ルーム ダブルツイン
客室

ベッドルームと水まわりは床材を張り分けてゾーニング。出島やビードロをモチーフに、光と影の表情を大切にしたインテリア。「ダブルツイン」は、ゆとりのベッドサイズで心地よいホテルステイを楽しめる。

ヒルトン長崎



エグゼクティブデラックス
ルーム ダブルツイン
水まわり

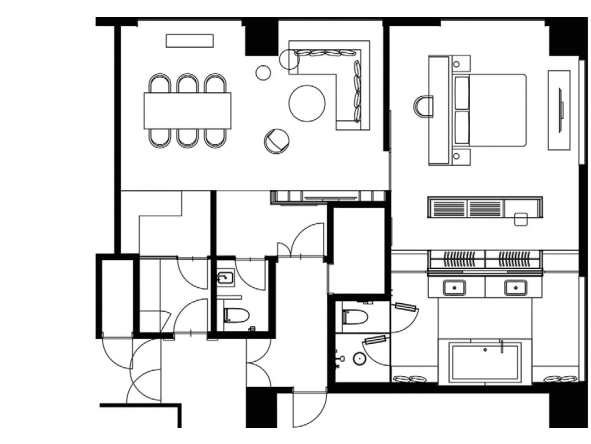
水まわりには引戸を設けており、開くと開放的な空間に、閉めるとプライバシーに配慮することができます。引戸一面の大きな姿見で、身づくろいチェックもできる。



エグゼクティブデラックス
ルーム ダブルツイン
水まわり



深型のスクエアタイプの洗面ボウルは、水はねがしにくく、機能性とデザインを両立。トイレは、ウォシュレット一体形便器にスティックリモコンを組み合わせ、シンプルかつモダンな水まわり空間をつくり上げている。



プレジデンシャルスイート
図面

スイートならではのゆとりのスペースと設えで、プライベート感あふれるラグジュアリーなホテルライフが楽しめる。



アクセシブルルーム
客室



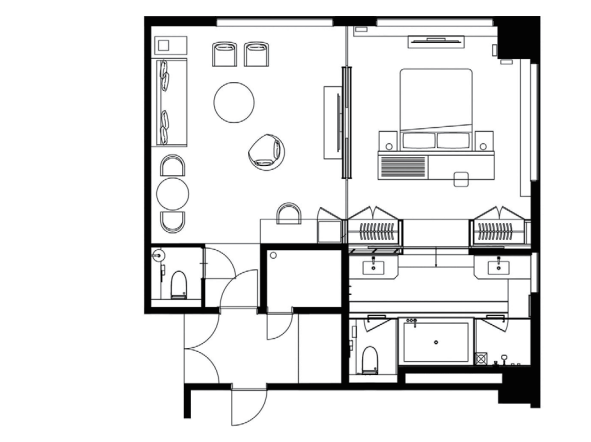
車いす使用者に配慮した「アクセシブルルーム」。出入口付近や通路、水まわりは広めのスペースを確保。また、便器両側に手すりを設置し、使いやすさに配慮している。



アクセシブルルーム
バスルーム



バスルームには、有効開口900mmを確保した床段差なしの3枚引戸仕様のユニットバスを採用。浴槽周りにも手すりを2ヶ所設置している。



プレミアムスイート
図面

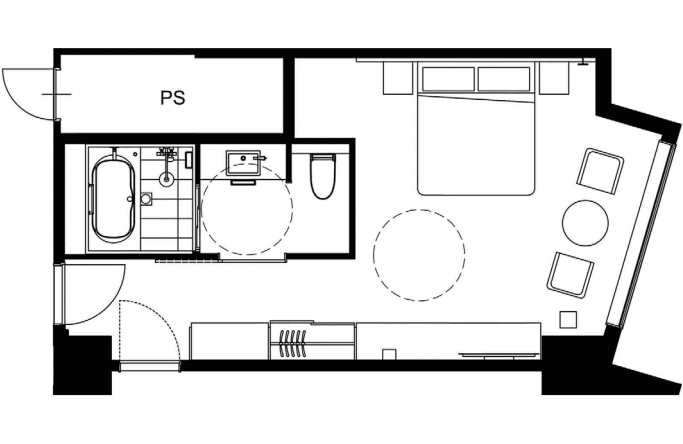
ゆとりのリビングルームと安らぎのベッドルームを備え、上質な時が過ごせる。



アクセシブルルーム
コネクティングドア

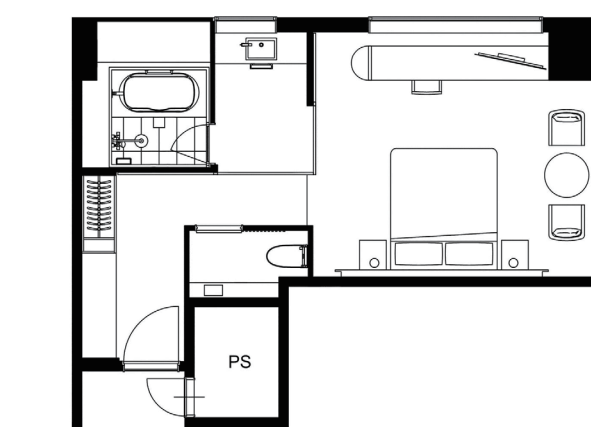


コネクティングドアが設けられており、隣室に宿泊の介助者や家族、友人などと室内で行き来することができます。



アクセシブルルーム
図面

エレベーター近くに設置。車いすでご利用いただける安心のバリアフリールーム。



エグゼクティブデラックス
コーナールーム
図面

10・11Fの高層階を占めるエグゼクティブルーム。エグゼクティブフロアで過ごすワンランク上のホテルライフが満喫できる。

水まわりの特長

建物の特徴

「ヒルトン長崎」は、2022(令和4)年秋の西九州新幹線開業に向けて整備が進む長崎駅西口に直結。長崎市初の本格的なコンベンション施設「出島メッセ長崎」に隣接する長崎の新しいランドマークホテル。観光だけでなく、ビジネスにも最適な立地にあり、市の交流人口拡大にも大きく貢献することが期待されている。広さ97㎡のスイートルームをはじめとする全200室の客室のほか、4つのレストラン・バー、フィットネスジム、温浴施設や宴会場、チャペルを備える。ホテルのデザインは、航海をテーマとした「青」をキーに、海に囲まれた長崎の豊かな歴史と文化を取り入れ、工芸品や地元の素材を使ったアートが随所にちりばめられる。長崎らしい施設とサービスによって感動の体験を提供する。

水まわりの特長

4室あるスイートルームのバスルームは、海外高級ブランド製のこだわりのある器具を厳選。エグゼクティブフロアでは、それぞれの客室の個性を表現する、上質なくつろぎを生み出す水まわりを創出している。またスタンダードな客室も、広さ30㎡以上を確保し、浴室・洗面・トイレをセパレートに配置して、ゆとりのある快適な空間を実現している。水まわりとベッドルームは、床材を変えてゾーニングし、必要に応じて引戸でプライバシーに配慮できるようにしている。さらに、洗い場付きのユニットバスは、床・壁ともにタイル張りの特注品で、3モードの切り替えでシャワー浴が楽しめるコンフォートウェーブシャワーを採用。細部にまでこだわりが感じられ、豊かで贅沢なホテルステイを堪能できる。

建築概要

名称	ヒルトン長崎
所在地	長崎県長崎市尾上町4-2
施主	M&H長崎ホテル合同会社
運営	株式会社グラバーヒル
PJM(プロジェクトマネージメント)	株式会社山下PMC
設計	監修 株式会社日建設計 建築 清水建設株式会社 設備 株式会社九電工

内装デザイン	橋本由紀夫デザインスタジオ
施工	清水建設株式会社、株式会社九電工
竣工年月	2021年7月
延床面積	19,654㎡
構造・階数	鉄骨造・地上11階

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器:CES系
二連紙巻器:YH63B
自動洗浄小便器:UFS900系
台付自動水栓:TENA12AL
自動水石けん供給栓:TLK0200*
コンパクト多機能トイレパック:UADBKC1L*A1A**2W
ベビーチェア:YKA15S
ベビーシート:YKA25S